

# 地域交流スペースの活用 「あいらんどくまのくに」

あいらんど美濃白川には地域交流スペースがあります。今回はそのスペースをふれあいいきいきサロンの方々が利用されました。

あいらんど美濃白川に初めて来られる方もあり、「こんなにきれいなやね」「こんな良い所なら、私も入りたいわ」と話しながら見学されました。次に、あいらんど美濃白川の紹介や介護保険の仕組み、認知症についての話を聞いていただきました。

その後、入居者の方が毎日おこなっている体操をサロンの方々にも体験していただきました。初めは座って参加していましたが、途中から立ち上がって身体を動かされました。



▲一緒に体を動かしました

昼食は入居者の方と同じものを食べていただきました。美味しいと言って食べられ、食事の作り方や食器に関心を持たれる方もありました。

食事のあとは各サロンによって内容が異なります。これまで行われた活動は、入居者との交流、DVD鑑賞、寄せ植えなどです。各サロンによって自由におこなっていただけます。



▲寄せ植えの様子

この地域交流スペースをサロンの方々に利用していただく取り組みを通して、あいらんど美濃白川のことを知っていただく良い機会になりました。また、入居者には思わぬ再会があり喜んでいただくことができました。

送迎のご相談もお受けいたしますので今後も地域の活動でご利用いただけますと思います。

## 中学生の職業体験

毎年、白川中学校の2年生が2日間の職業体験学習をします。

今年は2名の生徒さんがサンシャイン美濃白川を希望してくれました。2人には、デイサービスでお茶出しや入浴後の整髪、食事の配膳、また利用者さんと一緒にレクリエーションなどを体験してもらいました。



▲みなさん楽しそうです

1日目は緊張していた表情も、2日目になると自分から利用者の方に話しかける姿がみられました。利用者さんもおかわいらしい新人職員さんに笑顔で接しておられました。

今回の体験について感想を送ってくれましたので、一部をご紹介します。



▲熱くないですか

介護の職に就く人が減少している中、今回来てくれた生徒さんが将来福祉の仕事に就きたいと言ってくれたことはとてもうれしいことです。今後もうこうした体験を通して介護の仕事が志す方が増えることを願っています。

今井さん：今回利用者さんの髪をかわかす体験では、「熱い」と思われなように気をつけて行いました。職員さんは利用者さんと話をするときには利用者さんと目線の高さを合わせて話されており、気配りがすごいと思いました。サンシャインが利用者さんにとって憩いの場になっていることがわかりました。

田口くん：利用者さんの中には体が上手く動かせない方もいるので、体の事を考えて楽しく運動ができるレクリエーションなども考えられているところに関心しました。